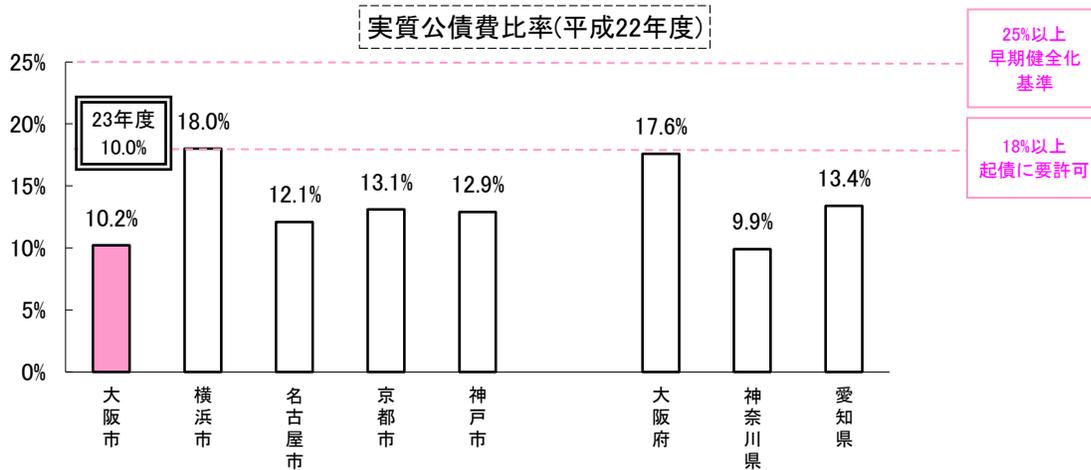


### ③実質公債費比率

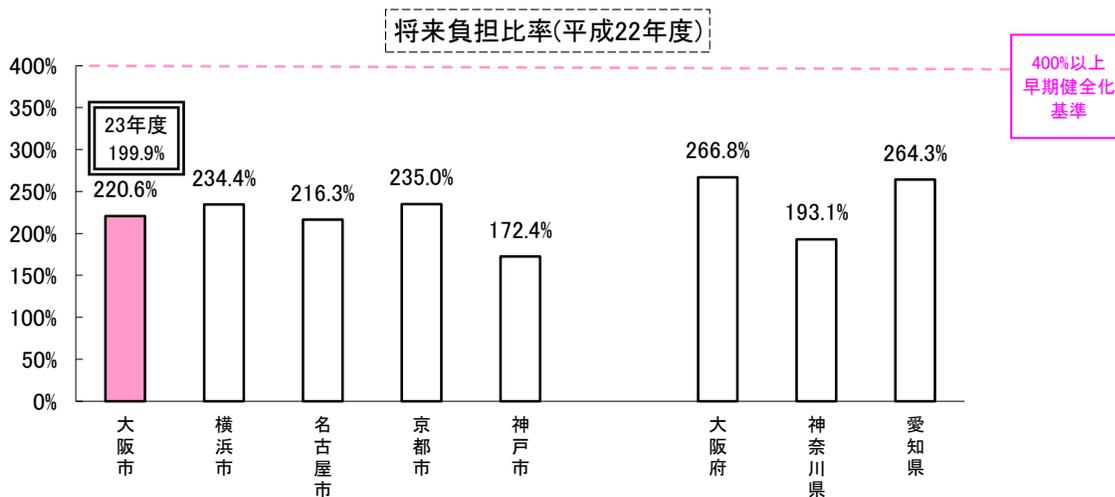
- 実質公債費比率は、借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の程度を示します。数値が大きいほど、返済の資金繰りが厳しいことを表します。
- 実質公債費比率は、早期健全化基準(25%)を下回っています。
- なお、実質公債費比率が18%以上の団体については、地方債の発行にあたり総務大臣の許可が必要となりますが、本市はこの基準も下回っています。



資料: 総務省HP「平成22年度地方公共団体の主要財政指標一覧」

### ④将来負担比率

- 将来負担比率は、借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担額等の現時点での残高の程度を示します。数値が大きいほど、今後の財政を圧迫する可能性が高いことを表します。
- 将来負担比率は、早期健全化基準(400%)を下回っています。



資料: 総務省HP「平成22年度地方公共団体の主要財政指標一覧」